

# 令和5年度 第1回学校運営協議会議事録

- 1 開催日時 令和5年5月23日(火) 14:40~16:30
- 2 開催場所 岩手県立大東高等学校 会議室
- 3 参加者 校外委員5名、校内委員5名、校内事務責任者1名、総務主任1名
- 4 次第 別紙資料表紙の通り
- 5 学校概要説明(説明は資料のとおり)・・・質問なし
- 6 協議(説明は資料のとおり)
  - (1) 本協議会の設置目的及び活動概況について・・・質問なし
  - (2) 役員選出  
会長、副会長を1名ずつ選出
  - (3) 令和5年度 学校経営計画について・・・質問なし  
<補足説明>
    - ・ 県教委の経営計画をベースに本校の現状に合わせて作成。
    - ・ 令和7年度高校入試から制度が変わり、推薦入試は、特色入試に変更となり自己推薦となる。経営計画の2「スクールポリシー」の(3)「入学者の受け入れに関する方針」が関わってくる。
    - ・ 4の「目指す学校像」の重点目標数値は県の数値を参考に設定した。
    - ・ 海外で活躍する本県出身者のオンライン講演会も実施するが、100周年に向けて地域だけでなく、国際的に幅広く活躍できる人材の育成に努めていきたい。
  - (4) 令和5年度学校行事について・・・質問なし  
<E委員>  
7月の中学生を呼んで行う大学・就職ガイダンスは、大東中にアピールする良い機会である。
  - (5) その他・・・質問なし  
→ (3) について承認

## ●各参加委員より

### <A委員>

昨年から出ている、生徒をどうやって呼び込むかが課題。子どもの数が減少しているが、地元の高校は必要である。特色ある取組を工夫し、大東高校でしかできない教育をしていって欲しい。社会福祉協議会として、地域とつながりができるよう協力をしていきたい。

### <B委員>

地域に子どもたちをお願いする立場。人数は少なくなってきたが、学校が存在することのありがたさを感じ、大東高校全体が輝ける場を子どもたちに与えて欲しい。活動を活発にするため予算を沢山使って欲しい。

### <C委員>

企業説明会で高校生に話をする同級生が「最近の企業は、子どもに選ばれる立場にな

っている」と言っていた。高校もそうになっており、大人が子どもにアピールしなければならぬ時代。また、職人（大工等）が人材不足。職人体験をさせる機会があっても良いのではないか。

#### <D 委員>

4月から地元に来た。摺沢市民センターで練習する鹿踊部のあいさつや明るさからエネルギーをもらっている。伝統文化を無くさないで引き継いで欲しい。地域が輝く大東高校の良さをアピールしてほしい。

#### <E 委員>

8/14 開催予定の「元気市」にぜひ鹿踊部の参加をお願いしたい。昨年の大東グルメ祭で地元企業が情ビ科と商品開発をしたいと言っていた。今年10月の大東グルメ祭にも情ビ科の参加をお願いしたい。情ビ科の特色、特に「情報」の部分を生徒・保護者にアピールした方がよい。一関進学を考えた場合一関市内からA高校の次に近い普通科が大東なので、地元中学校以外の中学校にも以前提案のあったパンフレット等を作成するなどして、アピールをした方がよい。

### 7 その他

- ・今後の予定は、資料の表紙にあるとおり。時期が近づいたら再度御案内する。
- ・令和8年の創立100周年に向けての活動について、運営委員の方々からもアイデアをお寄せいただき参考にしたい。

#### 【意見】

昨年度生徒アンケートにあったトイレの改修について声を上げて欲しい。部分的に直すなど。

→県には予算請求をしている。

→すぐには難しいが、申請を継続することで実現につなげたい。

### 8 所感

和やかな雰囲気での会議が進み、有意義な御意見を多数頂戴した。各委員から、大東高校と大東地域を盛り上げていきたいという意気込みが伝わった。いただいた御意見を今後の学校運営に生かしていきたい。